

## CONTENTS

### 財務・コーポレートデータセクション

主要な経営指標等の推移	129
中間財務諸表	131
有価証券及び金銭の信託の時価等情報	137
デリバティブ取引情報	138
セグメント情報	140
主要な業務の状況を示す指標	141
預金に関する指標	145
貸出金に関する指標	146
不良債権処理について	147
有価証券に関する指標	148
株式の状況	149

## 主要な経営指標等の推移

### 最近3中間事業年度及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

(単位：百万円)

決算年月	2016年9月中間期	2017年9月中間期	2018年9月中間期	2017年3月期	2018年3月期
経常収益	84,601	95,981	79,716	164,173	171,786
業務純益	28,814	25,022	25,446	47,264	43,604
経常利益	30,165	39,310	23,249	49,738	52,481
中間純利益	21,303	31,318	15,914	—	—
当期純利益	—	—	—	34,714	40,149
資本金	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
発行済株式総数(千株)	3,800	3,800	3,800	3,800	3,800
純資産	371,068	398,876	427,274	375,510	407,507
総資産	13,321,233	13,829,729	14,923,488	13,913,836	14,150,485
預金残高	12,077,332	12,640,498	13,217,210	12,525,235	13,123,301
貸出金残高	7,043,774	7,135,163	7,257,997	7,095,632	7,210,299
有価証券残高	1,541,825	1,118,950	1,590,305	1,392,194	1,089,873
1株当たり純資産(円)	97,649.68	104,967.48	112,440.76	98,818.63	107,238.73
1株当たり中間配当額(1株当たり配当額)(円)	5,200.00	2,200.00	未定	7,400.00	4,800.00
1株当たり中間純利益(円)	5,606.21	8,241.69	4,188.02	—	—
1株当たり当期純利益(円)	—	—	—	9,135.38	10,565.68
単体自己資本比率(国内基準)(%)	14.73	12.16	12.94	11.58	11.37
従業員数(人)	3,356	3,308	3,256	3,239	3,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,109	△199,144	899,714	777,467	△156,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	83,391	165,442	△554,819	266,528	337,626
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,760	△33,360	△9,880	△89,520	△41,720
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,533,223	5,160,900	5,702,797	—	—
現金及び現金同等物の期末残高	—	—	—	5,227,959	5,367,781
総資産経常利益率(%)	0.45	0.56	0.32	0.37	0.37
総資産中間(当期)純利益率(%)	0.32	0.45	0.21	0.26	0.29
純資産経常利益率(%)	20.08	25.82	14.22	16.74	17.34
純資産中間(当期)純利益率(%)	14.18	20.57	9.74	11.68	13.27

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 1株当たり情報の算定上の基礎は、中間財務諸表「注記事項」の(1株当たり情報)に記載しております。

3. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当社は国内基準を採用しております。

4. 従業員数は、就業人員数を記載しております。

5. 総資産経常(中間(当期)純)利益率 =  $\frac{\text{経常(中間(当期)純)利益}}{\text{総資産(除く支払承諾見返)平均残高}} \times 100$

純資産経常(中間(当期)純)利益率 =  $\frac{\text{経常(中間(当期)純)利益}}{\text{純資産勘定平均残高}} \times 100$

なお、中間期については、年換算しております。

■損益の状況

(単位：百万円)

	2017年9月中間期	2018年9月中間期	2017年9月中間期比
業務粗利益	62,033	63,167	1,133
資金利益	49,660	47,071	△2,589
役務取引等利益	11,713	13,575	1,861
その他業務利益	659	2,520	1,860
うち債券関係損益	423	△67	△490
国内業務粗利益	59,762	60,757	995
資金利益	49,223	46,517	△2,705
役務取引等利益	11,635	13,479	1,844
その他業務利益	△1,095	760	1,856
うち債券関係損益	△393	△730	△337
国際業務粗利益	2,270	2,409	138
資金利益	437	553	116
役務取引等利益	78	96	17
その他業務利益	1,755	1,759	4
うち債券関係損益	817	663	△153
経費（除く臨時処理分）	△37,011	△37,720	△709
人件費	△16,507	△16,195	311
物件費	△17,659	△18,510	△850
税金	△2,844	△3,015	△170
実質業務純益	25,022	25,446	423
コア業務純益	24,598	25,513	914
一般貸倒引当金繰入額（A）	—	—	—
業務純益	25,022	25,446	423
臨時損益	14,288	△2,197	△16,485
株式等関係損益	14,937	189	△14,748
不良債権処理額（B）	△464	△1,530	△1,066
与信費用戻入額（C）	2,629	2,081	△548
その他	△2,815	△2,937	△121
経常利益	39,310	23,249	△16,061
特別損益	△249	△124	125
固定資産処分損益	△46	△72	△25
減損損失	△202	△52	150
税引前中間純利益	39,060	23,124	△15,936
法人税、住民税及び事業税	△6,692	△6,820	△127
法人税等調整額	△1,050	△390	660
中間純利益	31,318	15,914	△15,403
与信費用（A）+（B）+（C）	2,165	550	△1,615
一般貸倒引当金繰入額	1,431	864	△567
貸出金償却	△727	△1,874	△1,146
個別貸倒引当金繰入額	△3	903	906
その他不良債権処理額	263	343	80
償却債権取立益	1,201	313	△888

- (注) 1. 実質業務純益：一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益  
 2. コア業務純益：債券関係損益、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益  
 3. 金額が損失又は減益の項目には△を付しております。

■2018年9月中間期の業績について

2018年9月期の埼玉県経済は、雇用情勢の改善等を背景に個人消費は持ち直しており、また、企業の設備投資も増加基調にあるなど、総じて緩やかな景気回復が続いています。今後、海外経済動向に留意する必要がありますが、各種政策の効果もあって緩やかな回復が続くことが期待されます。このような環境下、当社は引き続きお客さま本位の業務運営の実践を徹底し、金融サービスの提供に努めた結果、預資金残高をはじめ営業基盤の拡充は、着実に進展しました。収益状況につきましては、低金利環境の継続による貸出金利回りの低下を主因とする国内資金利益の減少がありましたが、収益源泉の多様

化進展による役務取引等利益の増加などがあったことにより、業務粗利益は前年同期比11億円増加の631億円、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益）は前年同期比4億円増加の254億円となりました。臨時損益につきましては、前年度のグループ保証子会社の再編に伴う株式等関係損益が剥落しました。また、与信費用につきましては、お取引先の経営改善支援への徹底した取組み継続により5億円の戻入となりました。これらの結果、経常利益は前年同期比160億円減少の232億円、中間純利益は前年同期比154億円減少の159億円となりました。